

府「現代の名工」21人

各産業分野発展に貢献

京都府は、伝統産業を除く産業分野の発展に貢献している人を対象にした2016年度「京都府の現代の名工」に21人、優れた若手技能者が対象の「明日の名工」に15人をそれぞれ選んだ。3月2日に京都市上京区の府公館で表彰式が行われる。(小野俊介)

受賞者は次の皆さん(年齢は3月2日現在)。

クリーニング 浅田正徳



70 ウエディングドレスや着物など婚装に特化し、長年の経験で培った知識と技能で、新品同様の状態まで回復させることができる。山科区。

照明 安藤清人(70) 秦の映画文化を支えてきた優れた技能を有する。「光と影」



を独特の演出で手掛け、監督や俳優からの信頼が厚く、後進の育成にも熱心。木津川市。西洋料理 伊藤道彰(51) フランス料理の伝統と基礎を踏まえ、新たな創造にチャレンジしている。食材へのデリケートな火の入れ方や繊細な塩加減などに高い評価。東山区。和服仕立 今井雅代(59) 田畑和裁独自の裏打ちの方法を習得し実践。着付けに不慣れな人や病で腕を思うように動かせない人のため、二部式着物や雨コートを生立てる。宇治市。



かわらぶき 岩橋良弘(57) 瓦屋根の美観性にこだわり、瓦一枚一枚の連なりが自然に感じられる施工を目指し、基となる野地



の修正に高い技能を持つ。右京区。

寿司調理 宇治田秀(72) 京寿司の味を決めるシャリにこだわる。最適な米と水、昆布などの材料を用いて、甘味と酸味のバランスが良く、絶品のシャリを生み出す。中京区。



和菓子製造 岡本隆史(61) 米粉や虫歯になりにくい甘味など、新しい素材を用いた和菓子作りを研究。伝統的な手作りを守りながら両方をバランスよく取り入れている。上京区。



建築板金 北山利春(61) 多くの社寺建築をはじめ、京町家や小中学校の営繕工事にも多数携わり、文化的価値のある建造物の保存や公共の利益において貢献している。山科区。



漬物製造 久保勝(73) 京都三大漬物の一つである「しぼ漬」について、大原の地に伝わる製法で、原料の赤シソの栽培から漬け込みまで、一貫した生産を続けている。左京区。



日本料理 新造一夫(60) 先々代がしした「ぼたん鍋」の味を引き継ぐ。先々代からの作り方を一



切変えず、種々の工夫でその味を守り続けている。上京区。

電気工事 武村治(58) 難視聴などに伴う共聴工事やケーブルテレビの設置工事に従事し、細心の注意と高度な技能を必要とする電気通信設備工事に30余年携わる。城陽市。



テナント製造 西岡誠生(47) 店舗などの軒先につけるテナントシートの屋根を製造・施工。排水という機能性を踏まえ、かつ美観を兼ね備えており、高く評価されている。下京区。



湯葉製造 仁科保正(82) 創業以来の製法を受け継ぐ4代目。まきを燃料にして炊いた豆乳から作り上げる湯葉はほんのり甘くまろやかな味わいで、地域に親しまれている。伏見区。



建築大工 古川耕一(72) 木の良さと伝統的な木造建築の意匠を生かし、優れた木造住宅や店舗を数多く設計・施工してきた。次代を担う職人育成にも取り組んでいる。大津市。



タイル張り 細井督司(52) マンションから一般住宅まで多くの現場を経験。タイル表面



がフラットで、ミリ単位の正確さで目地が仕上げられた、美しい施工を行う。北区。



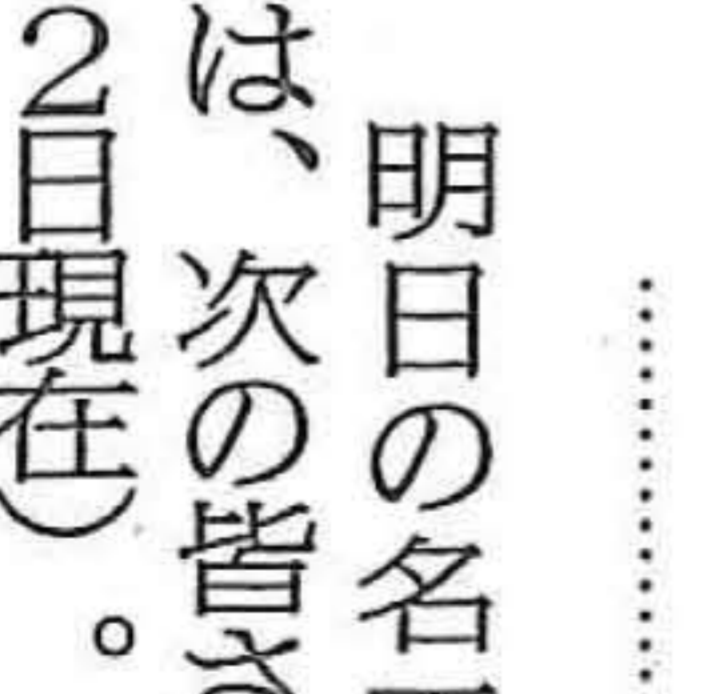
写真 堀光彦(70) 屋外での婚装写真を品質高く制作し続けている。凛とした品格を有しながら、被写体の新郎新婦の自然な笑顔が収められ、幸福感がにじみ出ている。伏見区。



日本料理 松浦修(50) 普段から会席まで幅広く表情を変えた料理が特徴で、粋さとモダンさを融合させた料理に定評がある。基本に忠実で本物志向の味を提供している。中京区。



美容 南登美子(89) 葵祭の斎王代や伊勢神宮祭事皇族の結髪・着付けなど、古典髪型の第一人者。ただ一人の「有職(ゆうそく)美容師」として活躍している。東山区。



明日の名工に選ばれたのは、次の皆さん(年齢は3月2日現在)。

日本料理 池田丈治(28) 東山区▽電気工事 上山登(44) 伏見区▽かわらぶき 大下孝弘(41) 右京区▽漬物製造 大藪敏晴(40) 同▽造園 大藪敏晴(40) 同▽漬物製造 川勝隆義(39) 同▽下京区▽和菓子製造 北川善英(39) 同▽寿司調理 木村有策(37) 左京区▽内装

て活躍している。東山区。



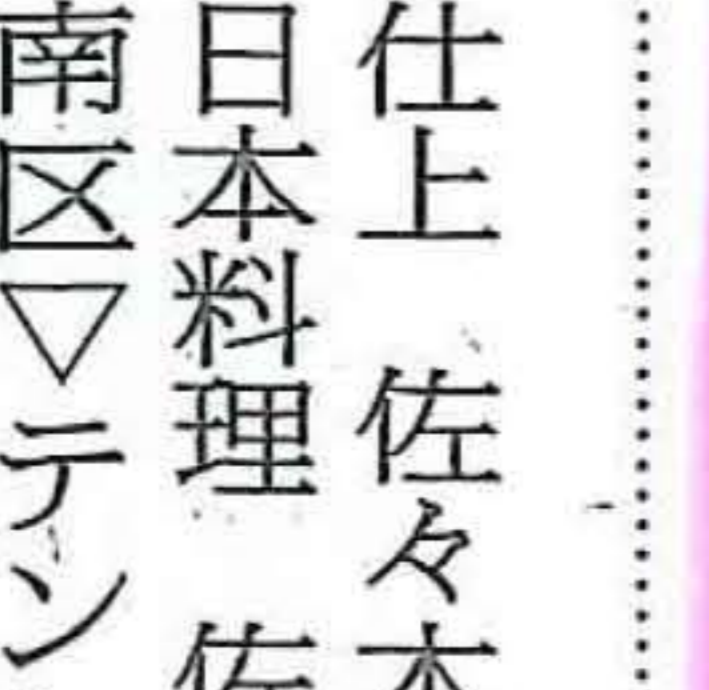
内装仕上 村上真吾(57) ホテルまで、数多く従事。表具職人が培ってきた袋張り工法などの伝統的な工法を使い、紙素材を壁紙として施工を行っている。右京区。



造園 山本浩(56) 京都の伝統的な造園技術と、設計の知識や土木技術も併せ持つ。昔ながらの手法を取り入れながら、安らぎとゆとりのある緑地空間作りに取り組む。京田辺市。



機械加工 山脇正男(70) 旋盤作業においてアナログの工作機械を駆使して培った技能を、現代デジタル加工の手が行き届かない部分に精緻性・正確性を付与できる。南丹市。



仕上 佐々木健(44) 同▽日本料理 佐藤詩穂(36) 同▽南区▽テナント製造 澤智樹(36) 向日市▽かわらぶき 谷圭一朗(43) 同▽建築塗装 広瀬真悟(32) 同▽山科区▽電気工事 山下裕史(43) 京丹後市▽豆腐製造 吉田英正(40) 同▽右京区▽建築板金 吉田泰史(39) 同▽舞鶴市

舞鶴市